

第22期 保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修 募集要項 (医療ソーシャルワーカー基幹研修Ⅲ)

1. 研修の目的

保健医療分野で特化される力量を獲得し、他機関・他職種との連携が図れ、管理能力を有する熟達したソーシャルワーカーを養成することを目的とします。

2. 実施形態

主催：公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会 公益社団法人 日本社会福祉士会

3. 研修期間

2026年4月～2027年3月（1年間）

4. 受講対象者

- ・日本医療ソーシャルワーカー協会コース
社会福祉士の資格保有者であり、下記のア)～エ)のいずれかを満たしている者
- ・日本社会福祉士会コース
日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属している正会員（以下、都道府県社会福祉士会正会員）であって、下記のア)～エ)のいずれかを満たしている者
 - ア) 認定社会福祉士（医療分野）を取得していること
 - イ) 認定医療ソーシャルワーカーを取得していること
 - ウ) 保健医療分野における相談援助実務経験が5年以上であること
(日本医療ソーシャルワーカー協会の専門講座または基幹研修Ⅱを修了していることが望ましい)
 - エ) 日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎課程を修了していること（みなし修了者／日本社会福祉士会の旧生涯研修制度の適用対象者で共通研修課程修了申請を1回以上している者）を含む）

5. 定員

50名

6. 受講費（テキスト代は含まず）

都道府県社会福祉士会 正会員

日本医療ソーシャルワーカー協会 正会員・賛助会員（個人）

通信教育費用 20,000円 スクーリング費用 30,000円

日本医療ソーシャルワーカー協会 賛助会員（団体）・非会員

通信教育費用 30,000円 スクーリング費用 45,000円

※テキストは「保健医療ソーシャルワーク -アドバンスト実践のために-」を用います。受講決定後にお送りするテキスト購入用紙で中央法規出版（株）に申し込まれた場合は定価の1割引でご購入いただけます。

7. 研修方法等

通信研修（課題レポート）とスクーリング（3日間 開催方法はWEBを予定）

8. 研修の位置づけ

・本研修の「日本医療ソーシャルワーカー協会コース」は、（公社）日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療ソーシャルワーカー認定資格取得60ポイントの対象です。

・本研修の「日本社会福祉士会コース」は、（公社）日本社会福祉士会の生涯研修制度において、新生涯研修制度では生涯研修制度独自のものの2.5単位となります。

・本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構における認証研修です。通信研修及びスクーリングを修了することによって2単位となります。

認証番号：20190020 研修修了の名称：保健医療ソーシャルワーク専門研修

科目名：理論・アプローチ別科目

（分野専門／医療分野／理論・アプローチ別科目群）

単位：1単位

認証番号：20190027 研修の名称：保健医療ソーシャルワーク専門研修

科目名：地域における生活支援

（分野専門／医療分野／ソーシャルワーク機能別科目群）

単位：1単位

9. 申込期間

2026年1月13日（火）～3月1日（日）

10. 申込方法

日本医療ソーシャルワーカー協会ホームページ（URL: <http://www.jaswhs.or.jp/>）の「研修関連情報」にて 医療ソーシャルワーカー基幹研修Ⅲ を選択し、登録情報確認および申込フォーム入力の上でお申し込みください。（webでの申込ができない場合は日本医療ソーシャルワーカー協会事務局までご連絡ください。）

11. お知らせ

- ・「日本医療ソーシャルワーカー協会コース」と「日本社会福祉士会コース」とは、受講対象者の要件は異なりますが、教育内容、学習方法は同じです。
- ・受講開始後のコース変更はできません。

〈研修内容〉

●通信

《科目名》	
1 学期	<input type="radio"/> 保健医療分野におけるソーシャルワークの歴史 <input type="radio"/> 医療政策の動向とソーシャルワーク <input type="radio"/> ソーシャルワークの倫理と意思決定支援 <input type="radio"/> ダイレクトソーシャルワーク実践におけるアセスメント 基礎
2 学期	<input type="radio"/> ダイレクトソーシャルワーク実践におけるアセスメント 應用 <input type="radio"/> ソーシャルワーカー組織のチームビルドとマネジメント <input type="radio"/> 地域に展開する保健医療ソーシャルワーク -メソレベルを起点とした連携実践 <input type="radio"/> ソーシャルワーク実践の評価

●スクーリングの目標

スクーリングでは、通信教育で学んだことを踏まえて、演習で実践力の習得及び力量確認を行う。

各分野に共通する熟達したソーシャルワーカーとして以下の価値・知識・技術を身につける。

●スクーリングの内容（予定）

【講義】 トピックス
【演習】 演習を通して、次の事項について修得します。 ①価値・倫理・権利の理解 ②多職種連携・地域連携 ③家族支援の理論と実際 ④アセスメント能力・技術 ⑤組織内チームビルドと資源化 ⑥精神保健領域における地域生活支援 ⑦実践研究能力（記録、評価）

12. 研修日程（概要・予定）

年・月	内 容	備 考
26年4月	第22期研修開始 第1学期	研修案内送付
26年4月～6月		課題・レポートの提出
26年7月～9月	第2学期	課題・レポートの提出
～26年12月	レポート評価作業・再提出	スクーリング案内／申込み
27年1月下旬～2月	スクーリング（3日間） 第22期研修終了	

《問合せ先/申込先》

公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会 事務局

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷デンゴビル2F TEL: 03-5366-1057 FAX: 03-5366-1058
E-Mail: jaswhc@d3.dion.ne.jp URL: <http://www.jaswhs.or.jp/>